

# 伝統と創造の126年 私の未来は私が創る

世界・地域で活躍するリーダーに!



## CURRICULUM POLICY

【カリキュラム・ポリシー】

#01

探究活動  
創造的な学び

#03

ダイバーシティ  
多様な学び

太田一高の  
3つの強み

#02

シティズンシップ  
主体的な学び



## HISTORY

【沿革】

- 明治33年 ● 茨城県水戸中学校(現水戸一高)太田分校として発足
- 35年 ● 茨城県立太田中学校として独立
- 37年 ● 現在地に校舎落成開校式挙行
- 38年 ● 第一回卒業式挙行
- 昭和23年 ● 茨城県立太田高等学校と改称
- 24年 ● 茨城県立太田第一高等学校と改称
- 51年 ● 旧講堂、国の重要文化財に指定
- 52年 ● 第一回国際交流事業
- 平成12年 ● 創立百周年記念式典挙行
- 15年 ● 進学重視型単位制に移行
- 22年 ● 創立百十周年記念式典挙行
- 令和 2年 ● 附属中学校開校
- 創立百二十周年記念式典挙行



## SCHOOL PRECEPTS

【校訓】

至誠 剛健 進取



## SCHOOL SONG 【校歌】

### 校歌

一 城の名に負う青龍の  
御空にける意気あらば  
学芸の山高くとも  
功績の桂折られなむ

二 岡の名に持つ長鯨の  
潮をいづく勇あらば  
智徳の海はふかくとも  
誉れの真珠得らるべし

三 仰ぐも尊と西山は  
偉人義公の遺跡  
今なほ大義名分の  
教えは生きて人を化す

四 祈らずとも神守る  
誠実の道に目をかけて  
学びの業に身のわざに  
撓まず倦まずいそしまむ

五 雪折れあらぬ柳見よ  
柔よく剛を制せずや  
石のくぼめる滴見よ  
念力岩をもとほさずや

## 歴史と進化を重ねよう



茨城県立  
太田第一高等学校・  
附属中学校  
校長 上田 英雄

太田一高は、創立126年という伝統校です。関ヶ原の戦いの後、この地を治めた徳川氏は、幕末に文武兼備の人材育成のため益習館を設立し、多くの志士を育成しました。この流れを受け、本校は多くの有為な人材を輩出してきました。

さて、本校は学力重視型単位制高校として、専門性の高いたくさんの方の先生方が授業等を行っています。少人数教育をはじめ、皆さんの興味・関心に応じた学びを実現しています。

### 【本校教育の3本柱】

1. 探究を軸とした学び: 課題発見・解決しながら新しい時代を作り出す探究力の向上
2. シティズンシップ教育: 授業や行事等に主体的に取り組み、社会に参画する力の向上
3. ダイバーシティ教育: 文化や言語等の違いを知り、認め合って協働できる力の向上

本校教育目標は「グローバルな課題の解決に挑む力、持続可能な社会づくりに貢献できる力」を育むことです。また、e-sportsやプログラミングができるハイスペックなPCを新たに整備したり、医師や看護師等、医療系向けのセミナーも実施したりしています。さらに、昨年度から、放課後に本校卒業の大学生等が駐在する「チューター制」を導入し、皆さんに勉強を教えてくれたり、進路相談にのってくれたりします。その他、皆さん一人ひとりの夢の実現に向けた特別課外も設定します(青龍アラカルト)。

是非、進化する「新しい進学校」であるOHTA Daiichiで、生徒主体の行事・委員会・部活動等で友と語り、何事にも積極果敢にチャレンジしながら、希望の進路を達成できる資質・能力を身に付けていきましょう。

### 生徒会長

3年 小澤 楓  
(太田一高附属中出身)



太田一高は、生徒ひとりひとりの強みを活かすことができる学校です。学習スペースが多くあり、生徒の多様な希望進路を応援する講演プログラムや、大学生チューター制度によるアドバイスも充実しており、質の高い学びを得ることができます。また、数多くの部活動では、先輩や後輩との関係を築きながら、真剣に自分自身と向き合うことができます。私も高校から弓道部と弁論部に入部し、新しいことにチャレンジしています。他にも、青龍祭や野球応援などのイベントをより盛り上げるため、運営委員会で主体的に活躍する生徒も多くなります。

私は本校の附属中学校出身であるため、太田一高で過ごすのは今年で6年目です。6年の間には、青龍祭が毎年開催されることになったり、髪型についての校則が変更されたりと、大きな改革がありました。その中でもずっと変わらないことは、地域の方や卒業生から愛され、生徒の笑顔があふれる学校であるということです。私はそんな太田一高が大好きです。個性が花咲くこの学び舎で、一緒に可能性の芽を育てていきませんか?

SCHOOL EMBLEM

